

【FinTech】～ウェアラブルデバイス～
「みずほダイレクトアプリ(Apple Watch版)」の各種預金残高照会の
対応開始について

株式会社みずほ銀行(頭取:林 信秀)は、本年6月より、「みずほダイレクトアプリ」の Apple Watch(※1)対応を、邦銀としては初めて開始しており、みずほダイレクト代表口座の残高照会やプッシュ配信機能を提供しております。本日より、みずほダイレクトにご登録の普通預金、定期預金、外貨普通預金など、全ての預金口座の残高について、Apple Watch でご照会いただくことができる機能を搭載しました。(※2)

「みずほダイレクトアプリ」の Apple Watch 対応以降、アプリの1日あたりダウンロード数は約2倍、ご利用頻度も約1.5倍となる(※3)等、次世代チャネル「ウェアラブルデバイス」に対するお客さまのご関心、ご期待は高まっております。本件対応においても、株式会社野村総合研究所(代表取締役会長兼社長: 嶋本 正)および MoneySmart 株式会社(代表取締役:大宮 聡之)との開発連携や新技術の積極的な取り込みを実施しております。

Apple Watch「残高照会」イメージ (※4)



当行は、「サービス提供力 No.1」を目指し、お客さまの多様なニーズにお応えするために「FinTech」を活用したサービスの開発、提供に今後も積極的に取り組んでまいります。

(※1) Apple Watch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

(※2) みずほダイレクトの利用口座(ただし、グローバル口座、投資信託口座は除く)が対象です。

(※3) ダウンロード数は、2015年6月の Apple Watch 対応開始前後2週間の1日あたりのダウンロード数を比較。
利用頻度は、iPhone と Apple Watch の併用者と iPhone のみ利用者を比較。

(※4) 画面をスライドさせる操作(スワイプ)により、画面切り替えが可能。

以上